ふなばしお散歩 みどころ一覧

①所在地　②交通　③問い合わせ先　④備考

❶フェイスビル

船橋駅南口の新しい顔として平成15年（2003）にオープンしました。

6階には285㎡・平土間式で最大定員264名のホール「船橋市民文化創造館（きららホール）」が入っています。

また、2階連絡通路にある民間図書館では、駅周辺の情報を中心とした観光案内機能を担っています。

①本町1-3-1
②ＪＲ船橋駅または京成電鉄京成船橋駅から徒歩約2分

❷船橋市民文化ホール・中央公民館

中央公民館と併設された定員1,000名のホール。芸術鑑賞の場として、また、市民の文化活動の発表の場として親しまれています。

広場には、作家太宰治が「船橋の街が最も愛着が深かった」という宮本の旧居跡から移植した夾竹桃と随筆の石碑や、野外彫刻が設置されています。

①本町2-2-5
②ＪＲ船橋駅から徒歩約7分、京成電鉄京成船橋駅から徒歩約5分

❸明治天皇船橋行在所

明治天皇が明治6年（1873）に初めて千葉にご来県された際に、第1日目に昼食をとられたのが、当時の船橋町九日市の旅館業桜屋であり、また県内で最も多く立寄られた場所です。昭和23年（1948）に明治天皇に関する他の史跡は指定解除されましたが、船橋行在所だけは県の史跡に指定され続けています。

①本町3-3-4千葉銀行船橋支店
②ＪＲ船橋駅から徒歩約10分、京成電鉄京成船橋駅から徒歩約8分

❹船橋御殿跡附東照宮

慶長19年（1614）頃に徳川家康が東金で鷹狩りを行うため、その途次である船橋に造営された御殿の跡。土塁などの防御機能の拠点を備えた殿舎でした。元和元年（1615）、家康は東金からの帰途に宿泊しています。船橋御殿には秀忠も数回宿泊・休憩しましたが、東金での将軍家の鷹狩りが休止となり、それに伴って船橋御殿は廃止されたと思われます。

その後、御殿跡は船橋大神宮神職の富氏に下げ渡され、富氏は跡地に家康を祀る東照宮を建立しました。現在の社殿は安政4年（1857）再建、昭和2年（1927）に修繕されたものです。市指定史跡。

①本町4-29-12（東照宮）
②ＪＲ船橋駅または京成電鉄京成船橋駅から徒歩約10分

❺不動院

不動院では、毎年2月28日に大仏追善供養が行われます。

これは、文政7年（1824）の近隣漁師との漁場争いのため入牢し死亡した漁師総代2名と、延享3年（1746）の津波により死亡した人々を供養するためのもので、門前の石造釈迦如来坐像の顔などに白米の飯を盛り上げるようにつける、全国的にも珍しい行事で、市指定無形民俗文化財です。

①本町3-4-6
②ＪＲ船橋駅または京成電鉄京成船橋駅から徒歩約10分

❻玉川旅館

大正10年（1921）に料亭営業を開始した、現在は宿泊もできる純和風旅館。館内には淡黄褐色アルカリ性単純泉の湧温泉があり、宿泊者だけでなく宴会利用者も入湯できます。

本館は昭和16年（1941）建築の高床式で一見すると3階建てに見える2階建てで、外観を楼閣風にまとめた料亭座敷。第一別館は数寄屋風の意匠が見られる昭和3年（1928）建築の平屋建て、第二別館は昭和8年（1933）建築の2階建て建物です。平成20年（2008）に国の登録有形文化財になりました。

①湊町2-6-25
②ＪＲ船橋駅または京成電鉄京成船橋駅から徒歩約10分、ＪＲ船橋駅から西船橋駅行きバスで「市役所入口」下車徒歩約2分
③047-431-3234

❼『三田浜塩田発祥の地』石碑・川端康成小説「童謡」の碑

明治時代、海岸近くに約26万平方メートルの広大な「三田浜塩田」がありました。塩田は昭和4年（1929）に閉じられ、跡地に出来た「三田浜楽園」には、動物園・プール・割烹旅館などが造られて賑わい、旅館にはノーベル賞作家・川端康成が滞在し執筆活動を行いました。その後の再開発により、『三田浜塩田発祥の地』の石碑は市役所前湊町2丁目公園に移設され、川端康成の小説「童謡」の碑も建てられました。

①船橋市湊町2-8
②ＪＲ船橋駅から徒歩約15分、京成電鉄京成船橋駅から徒歩約13分

❽海老川橋

海老川橋は、本町通りから船橋大神宮へと向かう途中に架かる橋で、別名「長寿の橋」とも呼ばれています。また、欄干には「船橋地名発祥の地」と印されたプレートがあります。

ほか、昭和61年（1986）から平成4年（1992）にかけて河川改修に伴って架け替えられた13の橋には、テーマにあわせたレリーフや彫刻などが施され、訪れる人を楽しませてくれます。

＜海老川にかかる13橋＞

1.	船橋橋	親子カッパと魚類のレリーフ
2.	八千代橋	漁業のイメージ
3.	海老川橋	五大力船や灯明台
4.	万代橋	市民生活の向上に功績のあった人々の肖像
5.	栄　橋	音楽的な粧い
6.	丸山橋	マンガ家によるカッパ像
7.	九重橋	太宰治のゆかりのもの
8.	新海老川橋	子供の楽隊とばか面おどりの像
9.	太郎橋	金太郎・浦島太郎・桃太郎、ものぐさ太郎など日本の童話
10.	富士見橋	四季を彩る女性像
11.	鷹匠橋	13橋の中で唯一の木製の橋
12.	八栄橋	汗一平のブロンズ像
13.	向田橋	水車等田園風景を表現するもの

❾船橋港親水公園

平成12年（2000）に完成した親水公園で、海に沿って散策路が整備されていて見晴らしが良く、ベンチもあり漁船が往来する様子も見られます。ららぽーと、ビビット南船橋、IKEAなどのそばにあり、買い物ついでにのんびり散策を楽しめます。

7月下旬には船橋の夏の夜の風物詩である花火大会の会場となり、多くの観客が詰めかけます。

①浜町2地先
②ＪＲ南船橋駅から徒歩約12分
③047-433-1895

❿船橋競馬場

1周1,400ｍの外回りと1,250ｍの内回りのダートコースを有する地方競馬場。開設当初は、コース内にオートレースのトラックもありました。平成27年6月からは「ハートビートナイター」と称するナイター競馬をスタート。

毎週日曜日は中央競馬（JRA）のメインレース等を販売するなど、ほぼ一年を通して競馬が楽しめます。近隣には「ららぽーと」、「ビビット南船橋」、「IKEA」などの商業施設があります。

①若松1-2-1
②京成電鉄船橋競馬場駅から徒歩約5分
JR南船橋駅から徒歩約10分

⓫船橋大神宮（意富比神社）

社伝では景行天皇40年（110）、日本武尊の東征の際に、東国平定の成就祈願をしたことが始まりであると伝えられ、平安時代の『日本三代実録』や『延喜式「神名帳」』にも名がある、船橋市を代表する神社です。現在の本殿は、明治6年（1873）に再建されたもので、ほかに境内社として豊受神社や常盤神社などがあります。

また、境内にある灯明台は、1・2階は和風、3階の灯室は西洋式灯台のデザインを取り入れたもので、明治13年（1880）に完成し、明治28年（1895）に廃止されるまで政府公認の私設灯台でした。光の到達距離は約11kmで、レンズは付いていませんが当時の最新式の設備でした。現在する灯明台としては最大規模で、県の有形民俗文化財に指定されています。

元旦・1月3日・節分・水神祭・例大祭・12月の二の酉等に演じられる神楽は、現在9座の演目が伝えられ、市の無形民俗文化財に指定されています。例大祭にあわせて催される奉納相撲は、徳川家康をもてなすために見せたことが起源といわれています。

また徳川家康寄進状、徳川将軍朱印状 附 東照大権像、葵紋箱が平成25年（2013）に市指定有形文化財になりました。

①宮本5-2-1
②京成電鉄大神宮下駅から徒歩約3分

⓬西福寺

真言宗豊山派の古刹。県の有形文化財に指定されている安山岩製の「五輪塔」と「宝篋印塔」があります。ともに、銘文は刻まれていませんが、鎌倉時代後期の製作と推定され、五輪塔は総高295cm、宝篋印塔は格狭間のある下の基礎から露盤までの高さが154cmと中世の石塔としては大型です。

入口には6体の富久福地蔵という六地蔵もあります。

①宮本6-16-1
②京成電鉄大神宮下駅から徒歩約5分

⓭了源寺

浄土真宗本願寺派に属し、天正年間（1573～92）に創建されたと伝えられる古刹。享保年間（1716～36）、本堂後ろの丘に徳川幕府が大砲射撃を行った台座があったといわれ、台座廃止後には鐘楼堂が建てられ、幕府公許の「時の鐘」として船橋一帯に時を告げていました。鐘楼堂跡は市の史跡に指定されています。

①宮本7-7-1
②京成電鉄大神宮下駅から徒歩約10分

⓮道祖神社

昔の高根道と夏見道の分かれ道に位置する、猿田彦命を祀る神社です。神社の傍らには、市内最大級のイチョウがあります。イチョウは雄株で、神社後方のタブノキ4本と競い合って、森のように見えます。

①東船橋1-31-9
②ＪＲ東船橋駅から徒歩4分

⓯ふなばし三番瀬海浜公園

東京湾に残された貴重な干潟“三番瀬”に唯一アクセスできる場としても親しまれている海辺の公園。

春の潮干狩りは多くの来園者で賑わい、秋から冬にかけては多くの渡り鳥が飛来し、野鳥観察や海辺の生物などの自然観察にも最適です。

また、国土交通省より「関東の富士見百景」にも選定されており、特定日に気象条件が整えばダイヤモンド富士を見ることができます。

①潮見町40
②ＪＲ船橋駅南口または京成電鉄京成船橋駅またはＪＲ京葉線二俣新町駅から船橋海浜公園行きバスで終点下車
③047-435-0828
④休園日：12/29～1/3

ふなばし三番瀬環境学習館

ふなばし三番瀬環境学習館は、「知る」「考える」「学ぶ」の3つのゾーンで構成され、三番瀬の魅力を体感しながら、三番瀬や環境について家族や友だちと楽しく学べる施設です。

干潟に生息している生きものや生態系が学習できるほか、市の自然環境や東京湾で問題となっている青潮のメカニズムなど、環境問題についても学ぶことができます。

①②ふなばし三番瀬海浜公園に同じ
③047-435-7711
④開館時間：9:00～17:00
休館日：毎週月曜（祝・休日と重なった場合は次の平日）、年末年始（12/29～1/3）
利用料：一般400円、高校・大学生200円、小・中学生100円
※市内在住・在学の小・中学生及び未就学児は無料、障害者等は利用料無料（要手帳提示）

⓰海老川ジョギングロード

海老川は、八栄橋北側から河口まで全長約2,670ｍ。その昔、源頼朝に川でとれた海老を献上したためこの名がついたとの由来があります

そのうち、地方卸売市場の富士見橋から北谷津川に至るまでの往復約3.2kmはジョギングロードとして整備されています。ジョギングロード沿いには大小約500本のソメイヨシノ、ヤエザクラが植えられ桜並木を形成しています。春には美しい花が咲き誇り、市内有数の桜の名所として多くの花見客が訪れ賑わいます。

ほかに、バルセロナ・アトランタ両オリンピックでメダルを獲得した有森裕子選手の足型や、流域には七福神ならぬ14福像が設置されているなど、市民の憩いの場として親しまれています。

＜船橋14福像＞
船橋14福像
1番（子）カッパ昇龍の像
2番（丑）乙姫弁天像
3番（寅）かっぱとシーラカンスの像
4番（卯）清水弁天像
5番（辰）ほていあおいの命像
6番（巳）とんぼ大黒像
7番（午）福緑樹像
8番（未）飛翔馳像
9番（申）しじみ弁天像
10番（酉）どじょう恵比寿像
11番（戌）毘沙蛙門天像
12番（亥）手長海老寿老人像
13番（猫）花咲河童のかっちゃん像
14番（狸）さくらちゃん像

①夏見5
②ＪＲ船橋駅北口から飯山満駅行きほかバスで「富士見橋」または「船橋中央市場」下車

⓱船橋市総合教育センター プラネタリウム館

ドーム径が18ｍもある千葉県内最大級のプラネタリウム館で、まるで本当の星空を見上げているかのような迫力が感じられます。その日の夜に見られる星や星座にまつわる話が聞ける星空生解説や、ドームいっぱいに広がる季節の映像番組を楽しむことができます。

投映日は、土・日曜日、ゴールデンウィーク、夏休み。開始時刻は、幼児向けが11：00～、一般向けが14：00～と15：30～です。市内の中学生以下は無料。

①東町834
②ＪＲ東船橋駅から徒歩約15分
③047-422-7732
④休館日：月曜日、祝・休日、年末年始

⓲東葉高等学校正門

国の登録有形文化財であるこの長屋門は、上飯山満村の旧家近藤四郎左衛門家の屋敷の門として使われていたものです。門の規模は桁行11間2尺・梁行2間半で、腰は鰺子下見、上部を白漆喰塗とし、正面と背面にせがいをつけ桟瓦葺の寄棟屋根を載せています。築造年代は不明ですが造りなどから明治時代中期頃の建立と推定されます。

東葉高等学校が、この地に建設されるのにあわせ修復され、現在は「東葉門」の名称で同校正門として活用されています。

①飯山満町2-670-1
②東葉高速鉄道飯山満駅から徒歩約10分
③047-463-2111
④見学の際は学校事務室へ連絡

⓳ゆるぎ地蔵

江戸時代、この付近には「揺ぎの松」と呼ばれる古い巨木があり、飯山満町2丁目にある小字の由来となっています。

その松が枯れたときにそれを惜しんだ人たちが、木食僧に地蔵菩薩を2体彫刻してもらったといわれ、大きい方（像高172cm）を松のあったこの場所に残したとされています。

大正時代に建てられたお堂に安置されていましたが、老朽化に伴い平成21年（2009）に「ゆるぎ地蔵保存会」を中心に、市内外の方からの寄付により建て替えられました。

①飯山満町2-744-1
②東葉高速鉄道飯山満駅から徒歩約10分

⓴倶梨迦羅不動

飯山満の光明寺に属し、堂の奥には寛文9年（1669）の銘のある倶利迦羅不動が安置されています。

①飯山満町3-1524-1
②新京成電鉄薬園台駅から徒歩約3分

㉑高幢庵

野草や木の実を食べて生活したとされる江戸時代の木食僧の観信が開山したとされますが、観信についての伝記は、ここにある墓石と位牌のほかは知られていません。

揺ぎの松が枯れた時に彫られた2体の地蔵菩薩の小さいほうが、この高幢庵に移された「木っぱ地蔵」であるとの伝えもありますが、真偽は定かではありません。観信の墓は市指定史跡、木っぱ地蔵はその附となっています。

①薬円台1-1
②新京成電鉄薬園台駅から徒歩約5分

㉒薬円台公園

園内には噴水や広い砂場があり、子どもたちがのびのびと遊ぶことができます。また、約90本の桜が植えられ、お花見スポットになっています。

①薬円台4-4
②新京成電鉄習志野駅から徒歩約7分

㉓船橋市郷土資料館

昭和47年（1972）に船橋市で最初の博物館として薬円台公園の一角に開館しました。船橋市を中心とした地域の歴史や文化について、資料の収集・保管・調査・研究をし、展示等を通じて学習文化活動に利用されています。収蔵資料は考古・民俗・歴史資料が中心です。また、講演会・見学会、地域の歴史学習の相談業務等の事業を行っています。

敷地脇には習志野地名発祥の地であることを記した明治天皇駐蹕之処の碑があります。

①薬円台4-25-19
②新京成電鉄習志野駅から徒歩約10分、ＪＲ津田沼駅から自衛隊方面行きバスで「郷土資料館」下車徒歩約2分
③047-465-9680
④休館日：月、祝日の翌日（土・日を除く。5/3～5は開館）、年末年始

㉔二宮神社

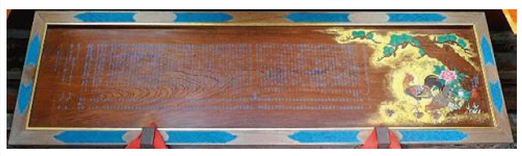
船橋を代表する古社のひとつで、創立は弘仁年間（810～24）であるといわれています。

境内には、本殿・幣殿・拝殿・社務所・神楽殿・神輿殿等が建ち並び、古来、寒川神社と呼ばれていたとの伝えがあります。現在の社殿は棟札などから安永年間（1772～81）の再建と考えられます。この社殿の平面形式は権現造りで、大きな向拝の唐破風に特徴があり、市の有形文化財に指定されています。

県の無形民俗文化財に指定されている下総三山の七年祭りは、6年ごとの丑年と未年に行われ、数えで7年となることから七年祭りと呼ばれ、馬加康胤の安産祈願と安産御礼の故事に由来すると言われています。11月の大祭には、船橋・千葉・習志野・八千代の4市9社が参加して開催され、特に安産御礼大祭では、神社から約600ｍ離れた神揃場で九つの神社の神輿が集合し、その後二宮神社に神輿が昇殿する場面は勇壮です。

境内には、市内最大級の太さを誇る御神木で、市指定天然記念物のイチョウ、神社拝殿内には江戸時代後期に活躍した俳人、齋藤その女らによる市指定有形文化財の齋藤その女等奉納句額（見学希望の際は社務所に申出のこと）があります。また、例祭や節分祭などでは、市指定無形民俗文化財の「二宮神社の神楽」が演じられます。

①三山5-20-1
②ＪＲ津田沼駅から二宮神社行きバスで終点下車



㉕北習志野近隣公園

園内には、野球場・テニスコート・桜の広場等の施設があり、スポーツ・レクリエーション・花見・遠足と年間を通して利用されています。特に昭和42年（1967）に植樹された約300本の桜が見事な枝振りを見せており、お花見の季節には多くの見物客で賑わいます。

①習志野台3-4
②新京成電鉄・東葉高速鉄道北習志野駅から徒歩約5分

㉖船橋市総合体育館（船橋アリーナ）

プロバスケットボールチーム千葉ジェッツふなばしのホームアリーナとなっているメインアリーナや、トレーニング室、温水プールなどがあります。

また、東京六大学野球を中心とする野球に関する貴重な資料が展示された「吉澤野球博物館資料展示室」や、船橋市ゆかりのアスリートたち、船橋市立船橋高等学校に関する資料、船橋市に本拠地をかまえるラグビーチーム「クボタスピアーズ」に関する展示コーナーなどがございます（観覧無料）。屋外には、日本を代表する彫刻家の佐藤忠良作「蒼（そう）」が設置されています。

①習志野台7-5-1
②東葉高速鉄道船橋日大前駅から徒歩約8分
③047-461-5611

㉗高根台さくら公園

昭和36年（1961）に船橋市に初めて建設された下水処理場の跡地で、昭和63年（1988）に公園として整備された園内には「船橋下水道発祥の地」の記念碑があります。名前の由来のとおり、ソメイヨシノ・サトザクラ・ヤエザクラ・シダレザクラなどの桜が約60本植えられており、地域住民の憩いの場となっています。

①高根台3-2
②新京成電鉄高根公団駅から徒歩約20分

㉘東光寺

東光寺は瑠璃光山青蓮院といい、天台宗の寺です。境内にある市指定有形文化財の石造自休大徳坐像は、江戸時代の侠客・深見十左衛門の出家後の姿。没後、十左衛門に長い間仕えていた者が、これをもって全国を行脚の末、この地に辿りついたとも伝えられています。

①古和釜町365
②ＪＲ船橋駅または新京成電鉄北習志野駅から古和釜十字路方面行きバスで「古和釜十字路」下車徒歩約3分

㉙ふなばしアンデルセン公園

豊かな自然が残る市北部に設けられた総面積約37haの総合公園。園内はフィールドアスレチック・芝生広場など自由にのびのび遊べる「ワンパク王国ゾーン」、風車など世界的童話作家アンデルセンが活躍した1800年代のデンマークの牧歌的風景を再現した「メルヘンの丘ゾーン」、子どもたちが作る楽しさや喜びを体験できる「子ども美術館ゾーン」、四季折々の里山の自然を体験できる「自然体験ゾーン」、アンデルセン童話をイメージしたオブジェや遊具を配置し、小さな子どもたちが楽しめるキッズガーデンと高台に位置する四季の庭が楽しめる「花の城ゾーン」からなります。

また、イベントドームでは音楽ライブやパフォーマンスなど様々なイベントが実施され、四季折々100種類5万株の草花や花木が楽しめるなど、年間を通して1日のびのび楽しめる公園です。

①金堀町525
②ＪＲ船橋駅北口から小室行きバスで「県民の森」下車徒歩約5分、新京成電鉄三咲駅からセコメディック病院行きバスで「アンデルセン公園」下車徒歩約1分または小室行きバスで「県民の森」下車徒歩約5分、新京成電鉄・東葉高速鉄道北習志野駅から小室行きバスで「アンデルセン公園」下車徒歩約1分またはセコメディック病院行きバスで「豊富農協前」下車徒歩約5分、北総線小室駅から船橋駅北口行きバスで「県民の森」下車徒歩約5分または北習志野駅行きバスで「アンデルセン公園」下車徒歩約1分
③047-457-6627
④休園日：月（祝日、春・夏・冬休み期間は開園）、12/29～1/1、その他園内整備による臨時休園有
営業時間：9:30～16:00（3/20～10/31の土・日・祝・休日と6/15と7/20～8/31は17：00まで開園）
入園料：一般900円、高校生600円（要生徒証提示）、小・中学生200円、幼児（4歳以上）100円、65歳以上及び障害者等は入園無料（要証明書提示）

㉚船橋市北部清掃工場余熱利用施設（ふなばしメグスパ）

隣接する北部清掃工場から発生する熱と電気を利用した温浴・健康浴施設です。大浴場や歩行浴プール、軽運動室、トレーニングルーム、娯楽室、フリースペース、メグスパ食堂、産地コーナーふないちなどがあります。軽運動室を除いた全ての施設が500円で一日中利用できます。大浴場の露天風呂は炭酸泉で、サウナは低温のスチームサウナと高温のフィンランドサウナを週替わりで楽しめます。水着利用の歩行浴プールは全長15ｍ×3レーンです。産地コーナーふないちでは地元の新鮮な農産物や美味しいパン、ふなばし産品ブランドをはじめ、様々な商品を取り扱っております。

①大神保町1356-3
②新京成電鉄三咲駅から小室駅行バスほかで「モリタ船橋工場前・ふなばしメグスパ前」下車徒歩約2分
③047-457-5151
④休館日：月、12/29～1/3
営業時間：9:00～21:00
使用料：一般500円、小・中学生250円、65歳以上400円

㉛船橋県民の森

森の中には、フィールドアスレチック・野外バーベキュー場・運動広場・集いの広場があり、森林浴で自然を満喫しながらレクリエーションが楽しめます。

隣には、大神保青少年キャンプ場があります。

①大神保町586-2
②新京成電鉄三咲駅からセコメディック病院行きまたは小室駅行きバスで「県民の森」下車
③047-457-4094

㉜王子神社

八木が谷の鎮守、王子神社。社殿のある小高い丘は、中世城址の土塁です。かつては2本の大きなケヤキが生えていて、根が手をつないだようにくっついていたので、「夫婦ケヤキ」と大事にされてきましたが、寿命のためか枯れてしまいました。

①八木が谷5-1

㉝御滝公園

樹齢30年近いソメイヨシノが約100本植えられ、桜の開花時期にはライトアップや地域の方々による各種催しがあり多くの花見客で賑わいます。園内には遊具や野外彫刻が2体設置されており、市民の憩いの場として親しまれています。

隣接する御瀧山金蔵寺は「御瀧不動尊」の名で親しまれ多くの参拝客があります。境内には巨木・老木があり、地元では池には亀が、木々の間には鹿が棲んでいることでも知られています。湧水は市内を流れる海老川の源泉です。

①金杉6-26
②新京成電鉄滝不動駅から徒歩約10分

㉞船橋市運動公園

総面積約19.4haの市内を代表する総合スポーツ施設。体育館・陸上競技場・野球場・テニスコート・弓道場・屋外プール・自由運動広場・ディスクゴルフコースなどがあり、市民のスポーツ活動の拠点となっています。

また、春には桜が咲き誇り、初夏には「ホタルの里」の無料開放、秋には園内のイチョウが色づくなど、季節に応じて散策も楽しめます。

①夏見台6-4-1
②ＪＲ船橋駅北口から3、5、6、7番のバスで「市立体育館・市民プール入り口」下車（医療センター経由は除く）
③047-438-4461
④休園日：年末年始、その他臨時休園あり

㉟長津川調節池

大雨の時に水を貯める場所で、普段は公園として利用しており、緑や花も多く遊歩道もあり散策できます。

また、お花見スポットとして、約100本の桜を鑑賞できます。

①旭町6-4
②ＪＲ船橋駅北口から夏見台団地行きバスで終点下車徒歩約5分

㊱行田公園

大正4年（1915）に海軍省が造営し、昭和16年（1941）には真珠湾攻撃をつげる「ニイタカヤマノボレ」の暗号電文が発信された無線基地の跡地。終戦と同時に米軍に接収された後、昭和47年（1972）にはすべて解体され、昭和55年（1980）までかけて公園として整備され今の姿になりました。その歴史を記す船橋無線塔記念碑があります。

公園は、道路を挟み東西に分かれており、東側には芝生広場・イベント広場・ワンパク広場・約1kmのサイクリングロードなどが、西側には、芝生広場・日本庭園などがあります。

また、桜が約250本植えられ花見の名所にもなっています。

①行田3-5
②ＪＲ西船橋駅から行田団地行きバスで「行田団地」下車徒歩約1分
③047-430-6229

㊲法典公園（グラスポ）

「グラスポ」の愛称はGrass（草）とSports（スポーツ）を組み合わせたものです。

約5.7haの園内には、13面のテニスコートや球技場、レクリエーションができる多目的広場や芝生広場、遊具のある子ども遊び広場があります。また、管理棟には、集会室や和室、多目的ホール、体育レクレーション室が設けられ、コミュニティー活動に利用できます。

①藤原5-9-10
②JR西船橋駅から京成バス「桐畑」、「市川営業所」、「ファイターズタウン鎌ヶ谷」行きに乗車、「大塚ガラス」下車徒歩1分。又はJR船橋法典駅から京成バス「市川営業所」、「ファイターズタウン鎌ヶ谷」行きに乗車、「大塚ガラス」下車徒歩1分。又はアーバンパークライン馬込沢駅からちばレインボーバス「桐畑」行きに乗車、「エステ・シティ」下車徒歩3分、もしくは「法典公園グラスポ」行きに乗車、終点下車。
③047-438-3500
④休園日：年末年始

㊳ＪＲＡ中山競馬場

売上高世界一を誇る年末のビッグレース「有馬記念（GI）」が開催されるＪＲＡの競馬場。芝コース・ダートコース・障害レース用コースがあり、施設内には子どもたちが遊べる広場や文化庁芸術家在外研修員の経歴を持つ田村能里子作の壁画もあります。

また、古作貝塚があったことを示す説明板がけやき公苑に設置されています。

㊴光明寺

光明寺は真言宗に属し、境内の傍らには見事な枝振りを見せる「ヤブツバキ」があります。

また、わきにある八坂神社は光明寺の僧が京都より勧請したともいわれ、毎年7月に行われる祭礼では、22日に子供神輿が、23日に大人神輿が繰り出して賑わいます。

①印内2-7-8
②京成電鉄京成西船駅から徒歩約20分

㊵葛羅の井

市指定史跡の葛羅の井は、葛飾神社の御手洗の井といわれ、どんな日照りの時も涸れず、また悪い病気を患う人もこの水を飲めば治ると伝えられてきました。傍らにある石碑は江戸時代後期の文人大田南畝（蜀山人）の揮毫です。久しく忘れられていましたが、戦後永井荷風の随筆「葛飾土産」で紹介され有名になりました。傍らには、船橋名木10選のひとつに数えられるケヤキが、どっしりとした姿を見せています。

①西船6-4-5
②京成電鉄京成西船駅から徒歩約8分

㊶葛飾神社

今は勝間田公園の近くにありますが、元は葛羅の井の傍らにあったといわれています。大正5年（1916）に現在地にあった熊野神社と合祀されました。社殿後方に見える堂々とした枝振りのクロマツは、市指定天然記念物です。

①西船5-3-8
②京成電鉄京成西船駅から徒歩約4分

㊷海神念仏堂

創建時期は不明ではあるが、念仏堂の名のとおり、信者が集まって念仏を唱えていたといわれています。堂内の市指定有形文化財、木造阿弥陀如来立像は平安時代末期前後の定朝様の作で、美術的にも優れた仏像です。また、3月には天道念仏も行われます。

①海神1-17-16
②京成電鉄海神駅から徒歩約10分

㊸飛ノ台史跡公園博物館

縄文時代早期の遺跡「飛ノ台貝塚」や市内の縄文遺跡の出土品を展示した博物館や遺跡を復元した史跡公園があります。また、勾玉作り、どんぐりを使ったカレンダーなどワークショップで縄文体験を楽しめます。

①海神4-27-2
②アーバンパークライン（東武野田線）新船橋駅から徒歩約8分、京成電鉄海神駅から徒歩約15分、東葉高速鉄道東海神駅から徒歩約12分
③047-495-1325
④休館日：月、祝日の翌日（土・日を除く。5/3～5は開館）、年末年始
開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）
入館料：一般100円、小・中・高校生50円、市内在住の中学生以下は無料

発行　船橋市経済部　商工振興課（平成30年3月現在）